

## 2012年度 ウォータージェット技術年次報告会の 開催案内と原稿募集について

主催：一般社団法人 日本ウォータージェット学会  
協賛：日本ウォータージェット施工協会  
：公益社団法人 日本洗淨技能開発協会

拝啓、時下ますますご清栄の段お慶び申し上げます。平素は当学会に格別なるご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も「2012年度 ウォータージェット技術年次報告会」を下記の要領で開催致します。

本報告会は今年で通算 26 回目の開催となりますが、ウォータージェットに関する幅広い分野から技術テーマを抽出、公表し、ウォータージェット技術の発展と普及を図ることを目的として開催しています。このため、従来の学術・研究成果の報告だけでなく、現場に於ける実務的な適用事例の報告や海外の適用事例の紹介等に至るまで、多岐に渡る内容を網羅するものでもあります。このようなことから、日本ウォータージェット施工協会様、および公益社団法人 日本洗淨技能開発協会様にも協賛をいただいて開催する運びと致しました。また、当日は学識経験者による特別講演も予定しています。

皆様の積極的な論文投稿ならびに多数のご参加をお待ちしております。

敬 具

記

開催場所	：宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6 東北大学 青葉山キャンパス 青葉記念会館
開催日	：2013年1月25日（金曜日）：年次報告会（10:00～17:00） （特別講演（13:30～14:30））
地図等 内容	：http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c&build=03 ：ウォータージェット技術に関する学術研究、応用開発、機器開発の 成果、国内外技術の調査結果、施工事例の報告等
論文エントリー	：論文の投稿を希望される方は、次の5項目を明記の上、下記受け 期間内に事務局（施工技術総合研究所 設楽：shidara@cmi.or.jp） までEメールにてご連絡下さい。 ① 執筆者の氏名・所属・役職（連名者すべてについて明記） ② 執筆代表者の連絡先（Eメールアドレス、電話番号） ③ 論文題目（日本語） ④ 論文要旨（400字程度） ⑤ 報告会、懇親会の参加予定（連名者すべての参加予定を、 懇親会への参加予定も含めて明記して下さい。）
執筆要領	：上記の論文エントリーに関するご返信をいただき次第、Eメールにて お送り致します。

エントリー受付期間： 10月31日まで（論文投稿の申し込み）

論文の投稿期間： 12月18日まで（Eメール添付による提出、あるいはプリントアウトした原稿を事務局まで郵送していただきます。）

発表：論文を投稿された方には、1月25日に青葉記念会館 会議室で開催されます「2012年度ウォータージェット技術年次報告会」にて発表していただきます。

発表形式：発表はプロジェクターを用いたパワーポイントによる発表に限定させていただきます。パソコンは原則的にこちらで準備致しますが、記憶媒体につきましてはCD-ROMあるいはメモリースティックが対応可能です。なお、各自のパソコンをご持参いただいた場合には、その使用が可能です。

プログラムの公示：日本ウォータージェット学会員の方には、プログラムの確定後に郵送致します。また、日本ウォータージェット学会のホームページにて、12月中旬以降に公表予定です。

参加ならびに聴講：参加ならびに聴講を希望される方は、下記について事務局宛へEメールにてご連絡下さい。

①氏名

②所属

③連絡先（Eメールアドレスと電話番号）

④報告会、懇親会の参加予定

参加費：参加費は、下記の振込み口座に1月11日までにご入金下さい。

報告会参加費（一般6,000円、学生3,000円）

懇親会（一般4,000円、学生2,000円）

参加費は資料代を含みます。報告会終了後に懇親会を開催致します。

振込先：清水銀行

支店名：広見支店（支店番号 164）

口座：普通預金

口座番号：2010739

名義：日本ウォータージェット学会 設楽和久(シダラカズヒサ)

＊）振込みの際は、参加者のご所属もしくはお名前がわかるように、振込人名義を入力してください。

事務局：〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154  
一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所  
研究第二部 設楽和久

TEL 0545-35-0212

FAX 0545-35-3575

E-mail: [shidara@cmi.or.jp](mailto:shidara@cmi.or.jp)

その他：参加予定の方には、懇親会場および開催場所までの交通の案内等をお知らせ致します。ご不明な点がございましたら、事務局 設楽までご連絡下さい。

以上